

「個人情報保護法 いわゆる 3 年ごと見直しに向けての業界・自社の取組み」ウェビナーの様子

2025 年 5 月 13 日（火）に個人情報保護法「いわゆる 3 年ごと見直しに向けての業界・自社の取組み」ウェビナー ～改正前にわたしどもの意見を提言し、より良い法にしよう～を開催しました。オンラインでは 25 名、会場では 10 名が参加して行われました。

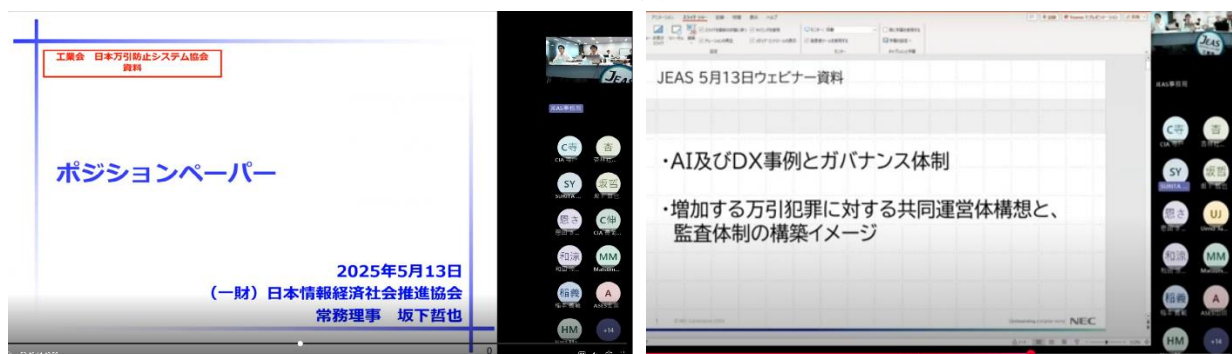
☆参考セミナー案内:<https://www.jeas.gr.jp/pdf/20250513.pdf>

☆当日のアーカイブ動画の視聴を希望される方は、こちらのフォームに登録ください。リンクをご案内します。

要録フォーム:<https://forms.office.com/r/WvgL2MNgtU>

☆当日の資料は事務局にご連絡ください。<https://www.jeas.gr.jp/contact.html>

当日の資料



The Japan Industrial Association of Electronic Article Surveillance Machines

個人情報保護法「いわゆる3年ごと見直しに向けての業界・自社の取組み」ウェビナー
～改正前にわたしどもの意見を提言し、より良い法にしよう～

セミナーの概要:
日時:2025年5月13日(火) 15:00～16:30
参加方法:ウェビナー「Teams」及び 会場「高千穂交易(株)セミナールーム」
登壇:JIPDEC(一般財団法人日本情報経済社会推進協会) 常務理事 坂下 哲也
工業会JEAS 会長・個人情報管理室長 稲本 義範
工業会JEAS 理事・政策研究委員長 指田 祐司
丸の内総合法律事務所 木村 一輝弁護士

アドバイザー:
進行:
指針やガバナンスの無い安易な取り組みに対する警鐘 稲本
認定個人情報保護団体及び対象事業者向け合同連絡会の概要 稲本
社会に「それまで無かったもの」を実装しようとするときに必要なこと 坂下
プライバシー保護技術のニーズ及び相談例、取り組むべき課題 坂下
事例研究・NEC社のAI及びDX事例とガバナンス体制 指田
増加する万引犯罪に対する共同運営体構想と監査体制の構築イメージ 指田
質疑応答を含むディスカッション 坂下、稲本、指田

～ 防犯民主主義実現に向けて ～
EAS機器と防犯カメラとロケーション履歴のための工業会
認定個人情報保護団体
工業会 日本万引防止システム協会

勉強会の様子



ニュース 本年度下期には、①商業施設<5 エリア>の防犯カメラの新設置基準表（仮称）と②制服警備の立哨・巡回に関する基準の項目一覧<仮称>のセミナーを開催する予定です。乞うご期待！